

令和3年度第1回小金井市農業委員会農政部会  
(第2次小金井市農業振興計画策定) 会議録

開催日時	令和3年6月18日(金) 14時00分から15時20分まで			
開催場所	小金井市役所第二庁舎801会議室			
出席者	委員	相原宏次、井寺喜香、岩本千絵、大久保勝盛、加藤健治、岸野有次、高橋金一、谷合正明、益田智史、松嶋あおい、渡邊雅毅		
	その他			
	事務局	高橋事務局長、山崎係長、江平主任 (株)地域計画建築研究所(アルパック) 3人		
欠席者	なし			
傍聴の可否	<input checked="" type="radio"/> 可	不可・一部不可	傍聴者数	0人
議事日程	1 開会 2 諮問 3 委員の紹介 4 部会長挨拶 5 傍聴及び議事録に関する定め 6 議題審議 7 閉会			
配布資料	次第 資料1：①小金井市農業委員会農政部会規程、②委員名簿 資料2：新計画策定方針案等 ①策定方針(案)、②現行計画、③現行計画における取組の現状評価、④計画策定スケジュール(案)、⑤各部会での主な議題(案) 資料3：小金井市の農業を取り巻く現況 資料4：ヒアリング調査実施関連資料 資料5：アンケート調査実施関連資料 傍聴関連資料 意見・提案シート			

## 1 開会

事務局長 只今より、第2次小金井市農業振興計画の策定に係る第1回目の農業委員会農政部会を開会させていただきます。

本日はお忙しいなか、ご出席いただき、誠にありがとうございます。経済課長兼農業委員会事務局長の高橋です。よろしくお願いいたします。

本日は第1回目の会議ですので、委員のみなさまのご紹介をさせていただくまでの間は、事務局で会議の進行を務めさせていただきますので、ご了承ください。

本来であれば、市長からご挨拶させていただくところですが、本日は公務により欠席となっておりますことをお詫び申し上げます。

## 2 諮問

事務局長 諮問にあたり、本計画の策定を農業委員会で行うことについての経緯を説明します。

小金井市農業振興計画は市の計画です。そのため、現行計画の策定時には、経済課にて策定委員会を立ち上げ計画を策定しました。

しかし、この間に農業委員会の制度が変わり、農業委員会自体にも公募市民による非農業者の委員が加わっています。農業委員会は、市民および市内農業者の代表者で組織された行政委員会であり、行政と農業者をつなぐ唯一の機関です。これを機会に、農業委員会が主体となり新たな10年の計画をつくっていくことが、これからのより良い小金井農業の発展につながる計画になると考え、農業委員会農政部会にて策定することといたしました。

[諮問 (代読)]

小金井市農業委員会会長 殿

この度、本市の今後の農業振興施策の方向性を定める小金井市第2次農業振興計画を策定することとなりました。

本計画の策定に当たっては、本市の地域特性を踏まえた上で、近年の都市農業を取り巻く社会情勢の変化等にも対応した今後の市の農業振興に係る施策の立案及び方向性を示してまいります。そのため、都市農業及び本市の農業に精通し、かつ、農業施策の推進を担う貴会に本計画策定の検討をお願いしたく諮問いたします。

小金井市長 西岡 真一郎

## 3 委員の紹介

事務局長 本日は初回の会議でありますので、委員のみなさまから自己紹介をお願いいたします。名簿のアイウエオ順に沿って、相原委員から順番にお願いいたします。

委員 東京都農業会議から参加しています、相原です。農地保全や担い手育成等を農業委員会と一緒に進めています。よろしくお願いいたします。

- 委員 市民公募の農業委員の井寺です。よろしくお願ひします。
- 委員 4月から東京都農業振興事務所に着任した岩本です。小金井市の農業の振興に貢献したいと思っていますので、よろしくお願ひします。
- 委員 JAむさし小金井支店の加藤です。みなさんと一緒に小金井市の農業を盛り上げていきたい所存ですので、よろしくお願ひします。
- 委員 農業委員の岸野です。農協を退職し、植木畑を野菜畑に換えて耕作しています。付加価値が高い、高齢者に優しい野菜づくりをしたいと思っています。よろしくお願ひします。
- 委員 商工会として参加している谷合です。実家で栽培・収穫した野菜を、東小金井駅前のお店で販売するという形で、農業と商業に携わっています。東小金井南口商店会の会長も務めています。よろしくお願ひします。
- 委員 観光まちおこし協会の立場から参加しています益田です。よろしくお願ひします。
- 委員 農業委員の渡邊です。キウイフルーツを栽培し、自家用はちみつ採取なども行っています。どうぞよろしくお願ひします。
- 委員 農業委員、観光まちおこし協会の理事、農協青壮年部長を務めています大久保です。じゃがいも・さつまいもの収穫体験とともに、東京都の都市農地活用モデル事業として、高齢者の活躍に向けたセミナー農園の開設を準備しています。よろしくお願ひします。
- 委員 農業委員の松嶋です。農業委員の他に、食育推進員、都市農地活用アドバイザーなどを務めております。どうぞよろしくお願ひします。
- 委員 農業員委の高橋です。最近の10年間で法制度が大幅に変わっています。都市農地が「宅地化すべきもの」から「都市にあるべきもの」に位置づけが変わり、農地の貸借もしやすくなっています。新しい考え方を取り入れながら、未来志向で考えたいと思います。よろしくお願ひします。
- 事務局長 委員のみなさま、自己紹介ありがとうございました。なお、農業委員の方以外は、この農政部会では協力員という位置づけで参加していただいています。
- 続いて、事務局を紹介します。事務局の山崎と江平です。また、今回の小金井市農業振興計画の策定のコンサルティング業務を行う(株)地域計画建築研究所のみなさんです。
- 以上の事務局体制で本部会のお手伝いをさせていただきますので、よろしくお願ひいたします。

#### 4 部会長挨拶

部会長 最近10年間で小金井市の農地は減少し、販売額も減少している。今後の10年間も減っていくことが予想されます。しかし、法律が変わり、体験農園や観光まちおこし協会などと連携した新しい取組も始まっています。以前、商工会の村越会長が言われていた「ないもの探しではなく、あるもの磨き」の考え方で、「農」を通じた活動が広がっていくことで、新しい魅力をつくっていきたいと考えています。

農業振興計画の策定に向けて、本農政部会でのみなさまの活発なご議論を、どうぞよろしくお願ひいたします。

## 5 傍聴及び記事録に関する定め

[資料に基づき、事務局説明]

部会長 傍聴及び意見提案については配布資料のとおり、議事録は発言要旨を掲載する形でよろしいですか。

一 同 異議なし。

## 6 議題審議

### (1) 新計画の策定方針等について

[資料に基づき、事務局説明]

部会長 この件について、何かご質問、ご意見はございますか。

委員 計画策定スケジュール（案）のなかで、庁内関係部署調査が早い段階で実施するのはなぜか。この農政部会で検討しながら実施すべきだと思うが。

事務局 各関係課へのヒアリングを想定しています。

事務局 庁内関係各課へのヒアリングは2回に分けて実施する考えです。計画の中身に関する内容については2回目で実施する予定です。その前の1回目の早い段階では、現時点で想定される関連事業の取組状況などについて確認するとともに、次回2回目で計画の中身に関してヒアリングすることをアナウンスしておきたいと考えています。

委員 わかりました。進め方に関して、各委員が次に何を考え、準備すればいいのか分かるようにしてください。

事務局 承知いたしました。

部会長 関係団体調査の実施は1回ですか。

事務局 関係団体調査も2回実施する予定です。後ほど、ヒアリング調査の資料説明の際にご説明しようと思っておりましたが、ヒアリングでは意見やアイデアを伺うだけでなく、農業振興計画は残念ながら市民の間に広くは知られていないので、ヒアリングの機会を通じて、計画のことや計画を策定していることを広くPRしたいと考えています。

### (2) 小金井市の農業の状況について

[資料に基づき、事務局説明]

部会長 10年間での農地の減少の最大の要因は相続ではないかと思うがどうですか。

事務局 そのとおりです。

委員 資料の年次が和暦と西暦が混在しており分かりづらいので統一してください。

事務局 承知いたしました。

委員 東京都のデータと小金井市のデータが混在しているので、データの出典先をもっと大きく表示してください。

委員 生産緑地の追加指定の状況を教えてください。

事務局 毎年1、2件といった形で追加指定されている状況です。

委員 農林業センサスのデータが2015年となっており、直近のデータで

見たほうが良い。

事務局 2020年の農林業センサスのデータがまだ利用できないので、利用できる段階でお示ししたいと考えています。

委員 第一種兼業農家と第二種兼業農家の違いは何ですか。

事務局 第一種は農業収入の方が多い兼業農家、第二種は農業以外の収入のほうが多い兼業農家のことです。

事務局 これに限らず、「販売農家」「自給的農家」など、一般的に聞きなれない用語については、解説をつけたいと思います。

副部長 農林業センサスに基づく資料では、専業農家が40戸となっているが、実感として小金井市内に専業農家がそんなにいるとは思えないのですが。

委員 小金井市内の専業農家は一桁台だと思います。農林業センサスのデータは、回答する人の意向に基づいているため、親と子で農業を家業と思っているかどうか考えが異なると、異なる数字がデータとして集計されてしまうので、その結果が表れたのだと思います。

委員 専業農家数は、農産物の販売額規模別データとも整合していませんよね。毎年、統計を取っていると思うので、実態に即したデータをもとに検討していきたいと思います。

委員 データについては、東京都農業会議で集計しているものもあります。集計に時間がかかるので1年遅れで公表していますが。2020年の農林業センサスも速報値が出ていますが、データのとり方がいろいろあり、農地面積についても、固定資産税でとるのか、センサスのように市外に所有している農地も含めたデータをとるのかによって数値が変わってきます。専業農家や兼業農家の戸数についても、回答した農家の世帯員によっても数字が変わってきます。

部長 正確な数値を把握するのは難しく、アンケートが届くと、おおまかな数字で答えてしまうことも多いと思います。いずれにしても、できるだけ実態に近いデータをもとに議論を進めるようにしましょう。

### (3) 調査について

#### ア ヒアリング調査

[資料に基づき、事務局説明]

事務局 ヒアリング対象候補をリストにしていますが、コロナ禍の影響や相手のご都合などにより、すべての方々からお話を伺えるかはわかりませんが、候補として加えたほうがよい団体などがありましたら、ご意見をください。

部長 みなさん、いかがでしょうか。

委員 ヒアリング対象の候補について、商工会関係では、三鷹の果樹組合が酒造組合とワインを作っています。こうした業種組合にアプローチするのも良いかもしれません。

委員 ヒアリングを通じて、PRシファンを獲得していく進め方には大賛成です。リストに載っていない候補としては、直売所に農産物を買いに来ているレストランの人がいるので、農協の支援のもとに、そうした人の話を聞き、こんな条件が合うとこんなことができる、といった意見も聞

けると良いと思います。

委員 保育園に関して。市内の保育園にも規模がいろいろあり、小規模なものは園庭がなく、園児が農地まで散歩するなどの連携ができるといいと思うが、市の子育て支援課では小規模な保育園は把握していない可能性もあるので、そうした保育園のニーズにもアプローチして連携できると良いと思います。

副会長 ヒアリング候補に、児童館やこども料理教室なども加えると良いと思います。

## イ アンケート調査

[資料に基づき、事務局説明]

部会長 この件について、何かご質問、ご意見はございますか。

委員 基本的考え方としては、過去にとらわれずに考えていくスタンスが大切だと思います。未来志向の考え方で、例えば、売上額の現状だけでなく、将来いくらにしたいかといった質問があってもよいかもかもしれません。そうした設問をきっかけにして、売上目標を達成するには何が必要か、そのために何をするかなどなど、農家の方もいろいろ考えるようになると思います。

事務局 6月22日までにご意見いただければ、部会長、副会長と調整の上で発送したいと思いますので、ご了解ください。

部会長 農家向けアンケートで、庭先販売所や農家レストランなど、新しい取組に関する農家の意向も聞いてみると良いと思います。  
みなさん、ご意見ありがとうございます。他にもアンケート調査について追加の要望があれば、6月22日までに事務局に伝えてください。

## (4) その他

委員 コロナは今後、落ち着くという前提で計画を策定していくのですか。  
事務局 コロナの影響もポイントになると考えています。そのため、アンケート調査でもコロナの影響に関する設問も加えています。

部会長 飲食業などに比べて、農業はコロナの影響は小さいと感じていますが。  
副会長 コロナ禍のなかで、むしろ農業はニーズが高まっていると思います。  
事務局 例えば、道草市のイベントは、3、4分で申し込みが一杯になりました。

副会長 芋掘りイベントでは、100人の定員が7、8分で埋まりました。

委員 特定生産緑地の申請状況に関して、どうするのか農家自身も迷っているように思うので、その辺りも考慮しながら進めることが大切だと思います。所有しているどの農地を特定生産緑地として、どの農地をそうしないのか、私は特定生産緑地にしたほうが得だと思うのですが。

部会長 自分自身もどこを残して、どこを外すのかを考えています。農家もそれぞれ迷っているように感じます。

委員 全部申請をして、10年の間で考えるというのが良いと私は考えており、尋ねられたら、そのように提案しています。

委員 アンケートを実施するにあたり、市民へのPRについても考えると良

いと思います。

事務局 はい。そのような考えで、市民向けアンケート調査票の冒頭に、小金井市の農業の現状などをお知らせしています。

■ 参考資料の紹介

[資料に基づき、事務局説明]

■ 次回日程

7月20日(火) 午後2時30分から、小金井市役所第二庁舎8階801会議室にて開催

7 閉会

部会長

本日は活発なご議論をありがとうございました。  
引き続き、次回以降もよろしくお願いいたします。  
本日の第1回農政部会は、これにて閉会します。  
みなさま、お疲れさまでした。